

第9回「県内企業景気動向調査」結果 (平成18年11月調査)

【要 旨】

- 今期(平成18年7-9月期) 県内企業の業況判断を示すD I 値(「自社の業況D I 値」)は8.1となっており、前回よりも2.0ポイント改善したものの、おおむね横ばいで推移している。
- 業種別では、これまで不振が続いていた建設業で災害復旧工事の影響もあり、一部に底入れの兆しが見られたものの、好調が続いていた製造業とサービス業ではやや一服感が出た。
- 地域別では、最上のD I 値が 10.4と唯一マイナスとなるなど、伸び悩みを見せているものの、その他5地域では概ね回復基調であった。
- 景気の先行き見通しは、自社の業況D I 値が4.9となっており、引き続き踊り場的な状況が予想される。
- なお、調査の概要は次の通り。
アンケート：平成18年11月1日(水)～15日(金) 有効回答数372社(48.9%)
ヒアリング：平成18年11月27日(月)～12月15日(金) 24社

平成18年12月

株式会社荘銀総合研究所

目次

1.	本県の景気動向	1
(1)	概況	1
(2)	業種別の業況	2
	建設業	2
	製造業	4
	卸・小売業	6
	サービス業	8
2.	各地の景気動向	10
(1)	各地の概況	10
(2)	地域別・業種別の業況	11
	村山南部	11
	村山北部	12
	最上	13
	置賜	14
	庄内田川	15
	庄内飽海	16
3.	景気の天気図	17
4.	特別調査：冬季ボーナス支給予定額の動向について	19
	<参考資料：アンケート調査単純集計結果>	20
	図表 - 1 結果の概要	20
	図表 - 2 自社の業況	21
	図表 - 3 業界の業況	22
	図表 - 4 売上高、完成工事高（建設業）	23
	図表 - 5 営業利益	24
	図表 - 6 人員や人手	25
	図表 - 7 資金繰り	26
	図表 - 8 在庫状況（製造業、卸・小売業）	27
	図表 - 9 手持工事高（建設業）	27
	図表 - 10 原材料仕入価格（製造業）	28
	図表 - 11 製（商）品の仕入価格（卸・小売業）	28
	<参考資料：基調判断用語の凡例>	29
	<参考資料：調査の概要>	30

1. 本県の景気動向

(1) 概況

現状判断：横ばいで推移している。

業況は、自社の業況DI値（前年同期比）が8.1となっており、前回よりも2.0ポイント改善したものの、おおむね横ばいで推移している。

全体的に仕入価格の高値感は続いているものの、売上高、営業利益ともに改善しつつある。売上高DI値は2.2ポイント改善し6.5となったほか、営業利益DI値は9.5ポイント改善し、2.2であった。

業種別では、これまで不振が続いていた建設業で災害復旧工事の影響もあり、一部に底入れの兆しが見られたものの、好調が続いていた製造業とサービス業ではやや一服感が出た。

地域別では、最上のDI値が10.4と唯一マイナスとなるなど、伸び悩みを見せているものの、その他5地域では概ね回復基調であった。

今回より基調判断を前期比から前年同期比に変更しています。ご了承ください。

先行き見通し：踊り場となる見込み。

業況の先行き見通しは、自社の業況DI値が4.9となっており、引き続き踊り場的な状況が予想される。

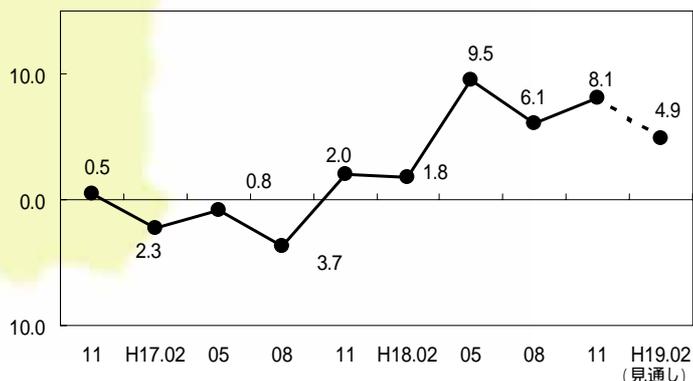
業種別では、製造業で今期よりわずかに改善予想となったものの、卸・小売業やサービス業では季節的な要因からやや控えめな見通しとなった。また、建設業では手持ち工事の少なさから、大幅な悪化予想となっている。

地域別では、最上と庄内飽海でDI値がマイナスとなっており、悲観的であったほかは、4地域でDI値はプラスとなっている。ただし、DI値がプラスとなった地域でも、今期と比べるとやや下振れしており、全体的に控えめな予想となっている。

図表1-1 現状判断と先行き見通し(各DI値の動向)

(前年同期比) (調査時点)	自社業況					資金 繰り
	(前期比)	売上高	営業 利益	人員 人手	資金	
H 18.02	1.8 (8.6)	1.5	13.3	6.3	8.9	
H 18.05	9.5 (4.8)	3.1	11.5	2.5	7.3	
H 18.08	6.1 (5.1)	4.3	11.7	2.3	6.9	
H 18.011	8.1 (9.9)	6.5	2.2	11.0	8.6	
H 19.02(見通し)	4.9 (-)	0.8	5.9	3.8	20.7	

図表1-2 自社業況DI値(前年同期比)の推移



(2) 業種別の業況

建設業

現状判断：一部に底入れの兆しも見られる。

業況は、自社の業況DI値（前年同期比）が 9.3 となっており、前回より 11.7 ポイント改善するなど、一部に底入れの兆しも見られる。

公共工事の減少基調は変わらないものの、凍上現象による道路舗装面のひび割れ（凍上災）修復工事など、一時的にまとまった額の発注があったことなどが、特に公共土木を主体とする建設業者の業況を下支えした。また、住宅建築や製造業の設備投資に絡む民間工事が引き続き堅調に推移していることなども、完工高や手持工事高の改善要因となっている。こうしたことから人手不足感も出ており、人員・人手DI値は 17.6 へと大幅に改善した。

一方、原油価格は上げ止まり、市況も軟化の兆しが見え始めているが、コンクリート合板、鋼材、塩ビ管など主要建設資材は引き続き高値安定で推移しており、収益が出しづらい状況が続いている。営業利益DI値は 29.9 であった。

先行き見通し：低調に推移する見込み。

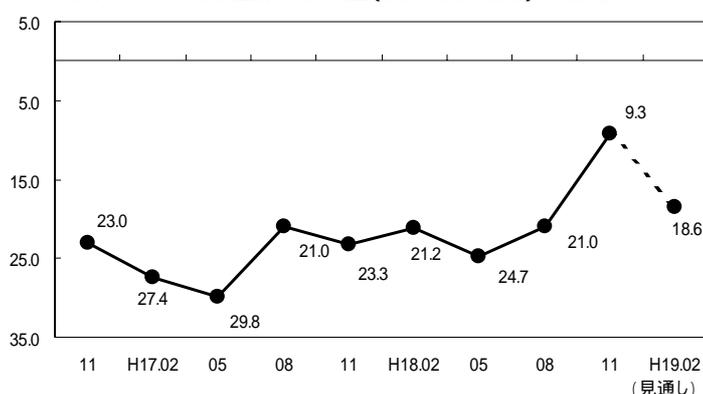
業況の先行き見通しは、自社の業況DI値が 18.6 となっており、今期より 9.3 ポイント悪化予想となっているなど、低調に推移する見込み。

凍上災修復工事は本格的な冬を前に一段落しており、来期への繰り越し工事がさほど見込めないことや公共工事の受注環境に改善の傾向も見られないことから、手持工事高DI値が 35.0 と大幅に悪化予想となっている。また、受注状況が厳しいことから資金繰りDI値も 35.1 と今期よりもさらに悪化する見込みとなっており、厳しい経営環境が続く。

図表 2-1 現状判断と先行き見通し(各DI値の動向)

(前年同期比) (調査時点)	自社業況		完成	営業	手持	人員	資金
	(前期比)	(前期比)	工事高	利益	工事高	人手	繰り
H 18.02	21.2	(21.2)	28.3	47.5	16.2	0.0	18.2
H 18.05	24.7	(28.4)	37.0	35.8	25.9	18.5	28.4
H 18.08	21.0	(24.0)	13.0	43.0	13.0	16.0	25.0
H 18.011	9.3	(0.0)	10.3	29.9	9.3	17.6	24.8
H 19.02(見通し)	18.6	(-)	25.8	37.1	35.0	7.2	35.1

図表 2-2 自社業況DI値(前年同期比)の推移



業界の声

Q. 今期の業況について

- 11月は最盛期を迎え、フル稼働状態。建築関係の調子がいい。ただ、あくまでも季節的な要因が大きい。3月までならしてみれば、おそらく例年並。経費については、重油関連はこのところ値上げ要請がなくなった。高値安定。鉄骨については納期がだいぶ遅れていて、施工が遅れるということもある。(総合工事業、A社)
- 凍上災害道路の復旧工事に関する発注がかなりまとまって出た。前年比でみて売上は変わらないが、そうしたスポット的な工事があった分、例年よりも受注が多い気がする。(同、B社)
- 当社の場合、昨年が悪すぎた(一昨年と比べて売上が半減した)という事情があるので、ようやく一昨年並みに戻ったという状況。あくまでも昨年と比べれば業況はいいが、まだまだ実感はない。(同、C社)
- 誘致企業の設備投資や改修工事などがあり、数的には忙しい。ただ、民間工事の場合は予算決めの段階からそうとう厳しい見積もりを要求されるので、利益的には厳しい。一度断ると次から呼ばれなくなるので、利幅が取れなくてもやらざるを得ないという事情もある。(同、D社)

Q. 来期の見通しについて

- 民間工事を中心とした新規案件がいくつかあるが、なるべく契約にこぎつけてボリュームを確保したい。民間工事は、特に製造業の設備投資に期待している。ただ、手持が少なくなってきたのも確か。売上目標は達成できないだろう。(総合工事業、A社)
- 時期的に受注のピークは過ぎた。これからは除雪がどのくらいあるかが勝負。とはいえ、国交省発注の堤防工事やほ場整備が取れたのでややホッとしている。(同、B社)
- 耐震改修工事や解体工事などまだまだある。住宅建築も昨年よりはいい。ただ、製造業(工業団地)の設備投資がピークを過ぎたように感じている。細かいものはあるが、大きなものはない。(同、C社)
- 民間と公共とを問わず、前年同期比でみて手持工事が減っている。昨年は前期からの繰り越し工事がだいぶあったが、今期は減っている。案件はいくつかあるので、どこまで契約にこぎ着けられるかだと思う。(同、D社)

製造業

現状判断：一服感が見られる。

業況は、自社の業況DI値（前年同期比）が18.2となっており、前回より4.0ポイント低下するなど、やや一服感が見られる。

仕入価格DI値は63.7と依然として高値感が残っているものの、営業利益ベースで見た場合にはDI値が5.8とプラスに転じており、企業努力による経営効率の改善効果が徐々に見られるようになっている。これまでフル操業が続いていた企業も多く、結果的に利益の出しづらい状況が続いていたと考えられる。このほか、在庫状況DI値が3.3とやや過剰感が出ているものの、資金繰りDI値は2.5と安定している。

一方、ヒアリング調査によれば、輸送機械関連業種やそれに付随するエレクトロニクス製品製造部門では引き続き好調が続いているものの、ここにきてやや落ち着きを取り戻しつつある。これまで輸送機械関連業種の好調さが業況を牽引してきたが、一息ついた格好。

先行き見通し：横ばいで推移する見込み。

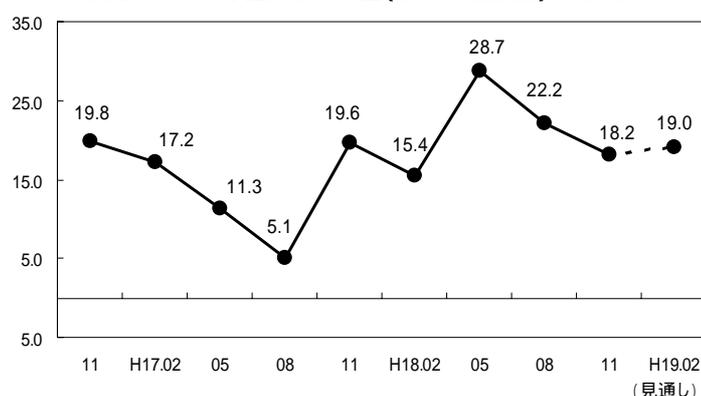
業況の先行き見通しは、自社の業況DI値が19.0となっており、やや横ばいで推移する見込み。

在庫状況DI値が24.8と大幅に過剰感が出ていることや、売上高DI値も9.1とやや減速感も出始めていることなどから、自社の業況DI値はひとまずピークアウトしたと思われる。ただ、仕入価格DI値の高値感も底入れしつつあることから、徐々に利益固めもしやすくなると思われる。営業利益DI値は8.3と改善予想となっている。

図表 3-1 現状判断と先行き見通し(各DI値の動向)

(前年同期比) (調査時点)	自社業況		売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
	(前期比)	(前期比)						
H 18.02	15.4	(29.1)	11.8	4.5	50.9	10.0	3.7	1.8
H 18.05	28.7	(17.6)	22.2	3.7	65.7	6.4	12.1	5.6
H 18.08	22.2	(22.9)	15.6	1.7	67.3	1.7	13.1	6.6
H 18.011	18.2	(15.7)	18.2	5.8	63.7	3.3	7.5	2.5
H 19.02(見通し)	19.0	(-)	9.1	8.3	43.0	24.8	3.3	16.5

図表 3-2 自社業況DI値(前年同期比)の推移



業界の声

Q. 今期の業況について

- 排ガス規制の強化に対する企業の対応が一巡したため、国内トラック需要がここに来て落ち着きつつある。毎月の生産高が8億円を割っている状況が続いている。海外需要はまだまだ旺盛だが、このままでは国内の減少分をカバーしきれないだろう。(輸送機械、A社)
- 現在の操業率は9割程度でちょうど良い。ただ、メーカーのモデルチェンジが多かったため、新規立ち上げにかかる経費や生産効率などを考えると、利益は出しづらかった。(同、B社)
- 9~10月は生産がピークを迎えたものの、売上は予算(計画)と比べると下回った。原因は親会社への納品が減ったため。ただ、予算はあくまでも半年前の見通しから作成しているので、予想される誤差の範囲内にとどまったと思う。(電気機械、C社)
- 銅の仕入価格が高騰しており、1億数千万円の差損が出ている。銅価格は数年前と比べて1トンあたり25万円 90万円と値上がりしている。電子関係は半期ごとの契約で受注しているので、仕入価格が急騰すると、見直しがきかない分、リスクが高い。(同、C社)

Q. 来期の見通しについて

- 親会社から言われた来期(10~3月)の計画は今期よりも受注量が10%減。また、来年上半年も10%減となっており、見通しはさほど良くない。派遣を中心に徐々に生産体制を縮小するよう動いてはいる。(輸送機械、A社)
- 今のところ特に不安視している要素もないので、しばらく好調を維持すると見込んでいる。ただ、ここ数年売上が倍増してきているので、あまり無理はせず、今のうちに組織固めをしっかりとやる必要があると考えている。(同、B社)
- 通期でも、増収増益の決算を見込む。売上は前年度比プラス7.2%。前年度は、新規事業の損失があったため参考にならないが、今年度はやっとその前の状況まで回復した。(電気機械、C社)
- 時期的なこともあって、工場の稼働率は昨年よりもいい。しかし、紙単価が前年比2~3%づつ上昇しているし、受注単価は下がるいっぽうで(というよりも上げられない) 厳しさは変わらない。(印刷、D社)
- 来年4月以降に1億5,000万円の設備投資を計画している。製造設備の増設・更新、浄化槽の整備など。(食品、E社)

卸・小売業

現状判断：一進一退で推移している。

業況は、自社の業況DI値（前期比）が14.4となっており、前回より12.1ポイント改善したものの、一進一退で推移している。

仕入価格DI値は54.2と悪化しているものの、売上高DI値と営業利益DI値はともに前回より大幅に改善しており、仕入れコストの値上がりがある程度販売価格に転嫁できている模様。特に建設関連資材や石化製品など、素材関連は仕入価格の高騰が続いており、引き続き売り手市場。ヒアリング調査においても仕入価格の高騰分を販売価格に転嫁している様子がうかがえるなど、依然として川上産業からインフレ圧力が高まっている。

一方、個人消費は底堅く推移しているものの、大きな盛り上がりには欠ける展開が続いている。特に小売業は業績好調な企業と不振な企業との間の業況格差もはっきりしており、少ないパイを奪い合う状況が続いている。競争力の違いが業況の違いを生んでいる状況。

先行き見通し：横ばいで推移する見込み。

業況の先行き見通しは、自社の業況DI値が10.9となっており、わずかに減速感が出ているものの、横ばいで推移する見込み。

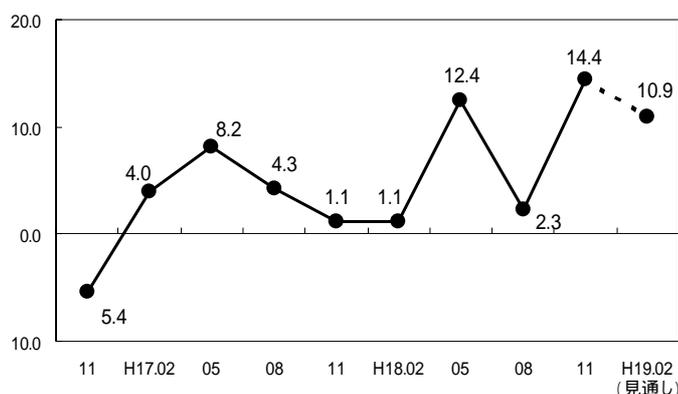
個人消費が底堅く推移していることから、食品卸・小売業で例年並みとはいえ、業況回復感が強く出ている。また、製造業の設備投資も引き続き好調に推移していることから機械器具卸や産業用機械卸も堅調な見方が多い。

このほか、仕入価格DI値がやや改善傾向にあるなど、インフレ圧力も上げ止まりの気配。資金繰りDI値は13.3と悪化予想となっているが、年末年始の繁忙期を控え、運転資金にやや不安が募る状況。

図表 4-1 現状判断と先行き見通し(各DI値の動向)

(前年同期比) (調査時点)	自社業況		売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
	(前期比)	(前期比)						
H 18.02	1.1	(9.9)	7.7	3.3	41.8	4.4	7.7	14.3
H 18.05	12.4	(6.8)	15.7	2.2	51.7	4.5	9.0	5.6
H 18.08	2.3	(2.3)	1.2	1.1	48.3	19.1	4.5	9.0
H 18.11	14.4	(8.4)	9.7	14.4	54.2	7.2	1.2	3.6
H 19.02(見通し)	10.9	(-)	16.9	4.8	27.7	25.3	7.3	13.3

図表 4-2 自社業況DI値(前年同期比)の推移



業界の声

Q. 今期の業況について

- 建設用資材販売は、非常に苦しい。資材価格が急速に値上がりしているので、販売価格も値上げせざるを得なかった。(建設材料卸、A社)
- 夏場までは売上はまずまずだったが、秋以降に伸び悩んだ感じがある。主要販売先のスーパーの売上げが好調なようで、何とか前年並みを維持している。(食品卸、B社)
- 秋以降の業況としては、売上げ、利益ともに前年比トントンを維持できた。近隣の競合他店の進出を考えれば、健闘したと言えるのではないかと思う。(各種商品小売、C社)
- 全体のパイはまったく増えていないので、取り合いの様相に変わりはない。個人消費については、当社の業績を見ると悪くないように思われるが、結局、他社との“綱引き”をしているだけなので、消費が明らかに回復したとは思っていない。(同、D社)
- ガソリン価格高騰の影響で、夏以降は一部に買い控えの傾向が出ていたが、さすがにこれだけ高値安定が続くと、消費者も慣れてきたのか、平年並みの購買態度になった感じがする。(燃料小売、E社)

Q. 来期の見通しについて

- 仕入れ価格が値上がりしている。特に、鋼材の値上がりがひどく、前年同期の2倍にはなっている。利幅は薄くなっており、建設資材部門は、悪化は避けられない。(建設材料卸、A社)
- 年末商戦は前年同期よりも良い感じで推移するとみている。良くも悪くも、当社の売上は年末年始が勝負なので、もう少し消費が盛り上がって欲しいというのが本音である。(食品卸、B社)
- ほぼ、年度計画どおり増収増益の3月期決算となる見込み。連結では、売上、経常利ともに前年度比数%プラスを見込む。既存店舗が下期に多少業績を落としても、通期では何とかなる。(各種商品小売、C社)
- 年末年始商戦は始まったばかりだが、年末だからといって突出した売上になりにくくなっており(それでも平常月よりは多いが)、年々、平準化している。このまま推移すれば、通期では売上は前年比数パーセントのマイナス。利益は、ほぼ前年並みに落ち着く見通し。(同、D社)
- 3月までの見込みでは、売上げ、利益ともに前年比トントンの見込み。例年並みの黒字は確保できる。(燃料小売、E社)

サービス業

現状判断：一服感が見られる。

業況は、自社の業況DI値（前期比）が7.1となっており、前回より12.6ポイント低下するなど、一服感が見られる。

対個人サービス業は旅館・ホテルやレジャー施設、タクシー業など、インバウンド観光に関連する業種を中心に好調な企業が多かったが、そのほか多くの内需関連業では不振も目立った。一方、対事業所サービス業は全般的に好調であり、特に物流や広告代理業などで好調だった。ちなみに、DI値を対個人サービス業と対事業所サービス業に分けて集計すると、対個人サービス業のDI値（前年同期比）は前回より12.2ポイント低下し、3.8とマイナスに転じた。一方、対事業所サービス業では3.4ポイント低下したものの13.6とプラスを維持している。

このほか、全般的に人手の不足感は解消しておらず、人員・人手DI値は19.8へと前回より13.6ポイント上昇している。また、営業利益DI値は2四半期ぶりにプラスへ転じた。

先行き見通し：横ばいで推移する見込み。

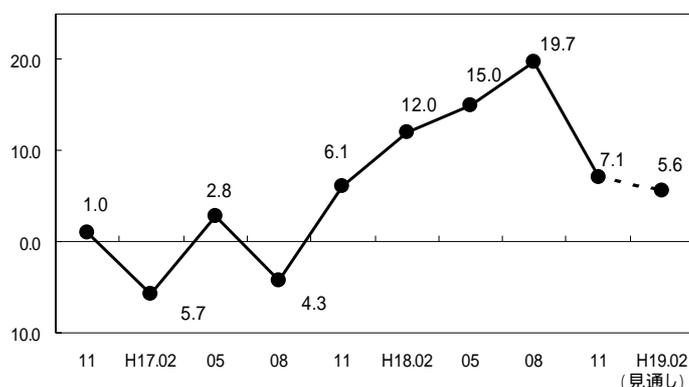
業況の先行き見通しは、自社の業況DI値が5.6となっており、わずかに減速感も出るものの、おおむね横ばいで推移する見込み。

対事業所サービス業では物流を中心に荷動きが鈍くなる時期であること、および観光関連業種でも季節的に一息つく時期であることから、やや控えめな見通しが趨勢を占めた。ただ、こうした季節的な要因を除けばさほど不安要素も見当たらず、強いて言えば資金繰りDI値が季節的に悪化予想となっている程度で、急激な下振れも予想されにくく、例年並みとなる模様。

図表 5-1 現状判断と先行き見通し(各DI値の動向)

(前年同期比) (調査時点)	自社業況		売上高	営業利益	人員人手	資金繰り
	(前期比)	(前期比)				
H 18.02	12.0	(15.6)	2.4	4.8	15.7	1.2
H 18.05	15.0	(18.8)	3.8	7.5	3.7	5.0
H 18.08	19.7	(17.2)	12.3	2.5	6.2	2.4
H 18.11	7.1	(15.5)	5.6	2.8	19.8	11.2
H 19.02(見通し)	5.6	(-)	4.2	0.0	15.5	16.9

図表 5-2 自社業況DI値(前年同期比)の推移



業界の声

Q. 今期の業況について

- 9月決算では売上が対前年比10.5%増、利益は7.5%増。数字は良かったものの、実感はあまり良くない。介護や医療など、業種によっては広告ニーズが高いが、企業が広告経費を抑制する傾向は今までと変わっていない。(広告代理業、A社)
- 貨物量全体はメーカー等の荷主を中心に前年比増加している。景気の回復感を感じられる。ただし、原油高に伴って燃料価格が上がっている。利益は、前年比大幅に悪化している。(運輸業、B社)
- システム開発の売上は横ばい。拡販がうまくいっておらず、新規ユーザーが取れていない。情報化投資の約5割が東京に集中している。需要をうまくすくい上げないと売上増につながらないが、なかなかうまく乗り切れていない。(ソフトウェア開発業、C社)
- 夏以降、売り上げは好調が続いている。秋の行楽シーズンは、温泉場全体では悪かったようだが、当社は前年比約20%プラスで推移した。(宿泊業、D社)
- 観光客の貸し切りタクシーに力を入れてるが、秋の観光シーズンはまずまずであった。ただし、昨年からずっと続いている燃料価格の上昇で、利益的には厳しい。(タクシー業、E社)

Q. 来期の見通しについて

- 貨物量はほぼ計画通りか、多少上回ると見ている。売り上げは前年比プラスとなる見込み。問題は、燃料費の高騰に伴って減益になること。燃料費増加分をどこまで運賃に転嫁できるか。それ次第だが、今年度は厳しいだろう。(運輸業、A社)
- 稼働と客単価水準は現在の水準を維持できると考えられるので、客数さえ前年並みに維持できれば、売上、利益ともに前年比でプラスの見込み。年末年始の予約状況は、まずまず。(宿泊業、B社)
- 近隣の新規出店他社との競合激化は避けられないので、先の見通しは厳しいと感じている。(同、C社)
- 山形駅前、駅西へのビジネスホテル立地が急速に進み、ビジネスホテルの分野は相当厳しい模様。一部には、価格ダンピングの動きが出ている。(同、D社)
- 冬季シーズンは例年観光客が見込めないことから厳しい。毎年、冬は良くないので「ドカ雪」とか特別にひどい気象にならなければ、それでOK。ただ、忘年会、新年会シーズンは、例年よりも期待している。(タクシー業、E社)

2. 各地の景気動向

(1) 各地の概況

庄内飽海：上向く兆しが見られる。

業況は、自社の業況DI値が1.3となっており、前回より7.7ポイント改善するなど、緩やかに上向く兆しが見られる。

業種別では、製造業で持ち直しつつあるほか、建設業で底離れしつつある。

最上：伸び悩んでいる。

業況は、自社の業況DI値が10.4となっており、前回より13.6ポイント低下するなど、伸び悩んでいる。

業種別では、製造業、卸・小売業、サービス業で減速感が色濃く出ている。

庄内田川：上向く兆しが見られる。

業況は、自社の業況DI値が6.4となっており、前回より4.9ポイント改善するなど、緩やかに上向く兆しが見られる。

業種別では、卸・小売業やサービス業など、内需関連業種で上向き基調だった。

村山北部：横ばいとなっている。

業況は、自社の業況DI値が1.8となっており、横ばいとなっている。

業種別では、製造業で回復に減速感が出始めたが、建設業では底入れの兆しも見られた。

置賜：一服感が見られる。

業況は、自社の業況DI値が5.0となっており、前回より12.8ポイント低下するなど、一服感が見られる。

業種別では、製造業で一服感が、サービス業では悪化の兆しが見られた。

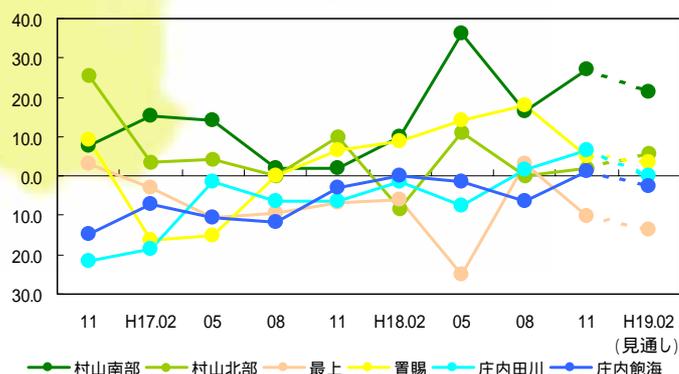
村山南部：持ち直している。

業況は、自社の業況DI値が27.2となっており、前回より10.7ポイント改善するなど、持ち直している。

業種別では、建設業で底離れしつつあるほか、製造業で回復基調を維持。

図表6-1 各地の景気動向(「自社業況DI値」の動向)

(前年同期比) (調査時点)	村山 南部	村山 北部	最上	置賜	庄内 田川	庄内 飽海
H 18.02	9.9	8.3	6.1	8.7	1.4	0.0
H 18.05	36.2	10.9	25.0	14.3	7.6	1.6
H 18.08	16.5	0.0	3.2	17.8	1.5	6.4
H 18.11	27.2	1.8	10.4	5.0	6.4	1.3
H 19.02(見通し)	21.5	5.6	13.8	3.4	0.0	2.5

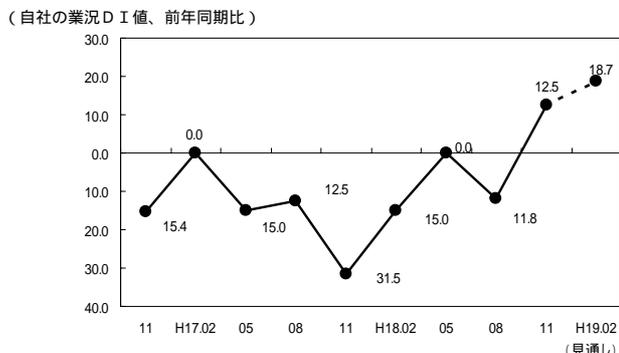


(2) 地域別・業種別の業況
村山南部

建設業：上向く兆しが見られる。

業況は、自社の業況DI値が12.5となっており、前回より24.3ポイント改善するなど、上向く兆しが見られる。来期の見通しについては、DI値が18.7とさらに改善が見込まれており、回復基調で推移する見込み。

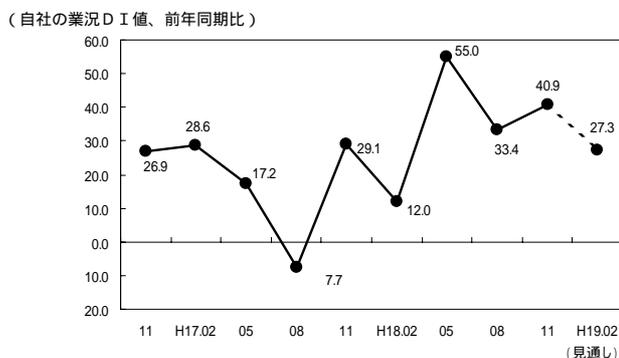
図表7 建設業の動向



製造業：回復基調で推移している。

業況は、自社の業況DI値が40.9となっており、前回より7.5ポイント改善するなど、回復基調で推移している。来期の見通しについては、DI値が27.3とやや弱含む見込みとなっているものの、順調に回復基調を維持する見込み。

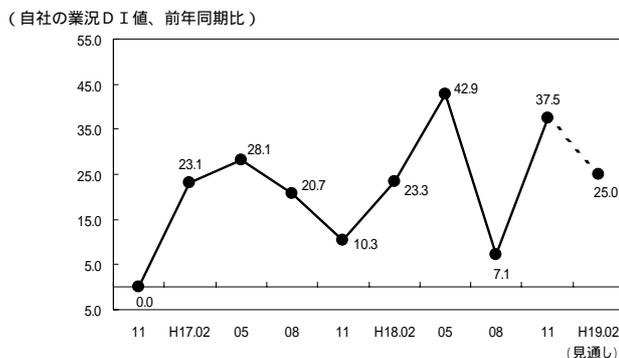
図表8 製造業の動向



卸・小売業：持ち直している。

業況は、自社の業況DI値が37.5となっており、前回より30.4ポイント改善するなど、持ち直している。来期の見通しについては、DI値が25.0となるなど弱含む見込みとなっているものの、回復基調を維持する見込み。

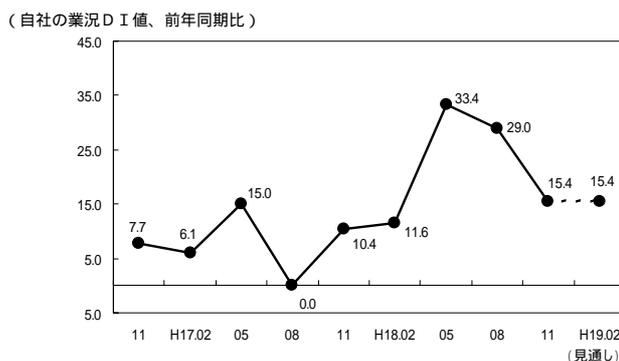
図表9 卸・小売業の動向



サービス業：回復が鈍化している。

業況は、自社の業況DI値が15.4となっており、前回より13.6ポイント低下するなど、これまでの回復が鈍化しつつある。来期の見通しについては、DI値が15.4のままであり、横ばいで推移する見込み。

図表10 サービス業の動向



村山北部

建設業：底入れの兆しも見られる。

業況は、自社の業況DI値が 14.3 となっており、前回より 8.8 ポイント改善するなど、底入れの兆しも見られる。来期の見通しについては、引き続きDI値が 14.3 となっており、横ばいで推移する見込み。

製造業：減速しつつある。

業況は、自社の業況DI値が 11.6 となっており、前回より 16.4 ポイント低下するなど、減速しつつある。来期の見通しについては、DI値が 19.2 となるなど、改善も見込まれており、持ち直す見込み。

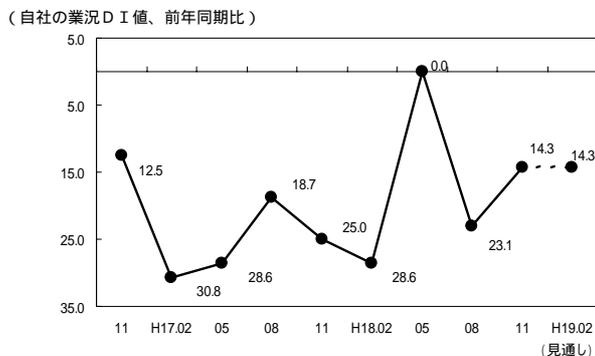
卸・小売業：持ち直しつつある。

業況は、自社の業況DI値が 0.0 となっており、前回より 33.3 ポイント改善するなど、持ち直しつつある。来期の見通しについては、DI値が 0.0 となっており、引き続き横ばいで推移する見込み。

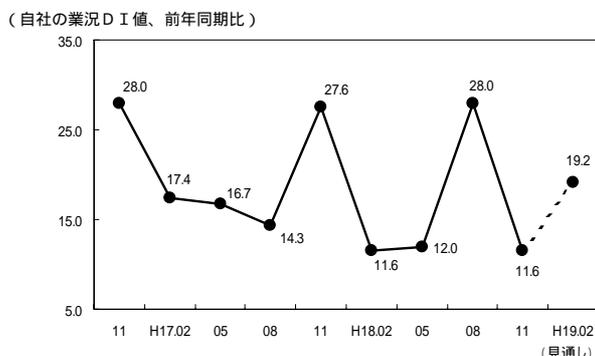
サービス業：上向く兆しもみられる。

業況は、自社の業況DI値が 0.0 となっており、前回より 22.3 ポイント改善するなど、上向く兆しもみられる。来期の見通しについては、DI値が 0.0 のままとなっており、横ばいで推移する見込み。

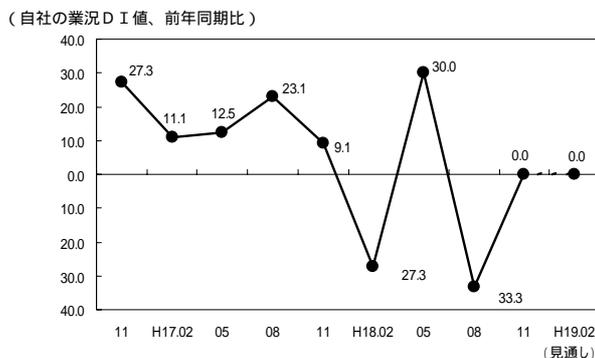
図表 1 1 建設業の動向



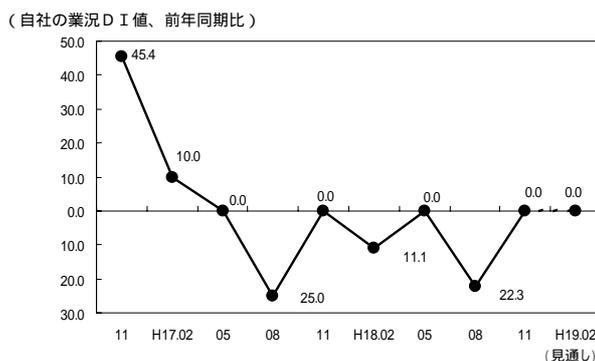
図表 1 2 製造業の動向



図表 1 3 卸・小売業の動向



図表 1 4 サービス業の動向

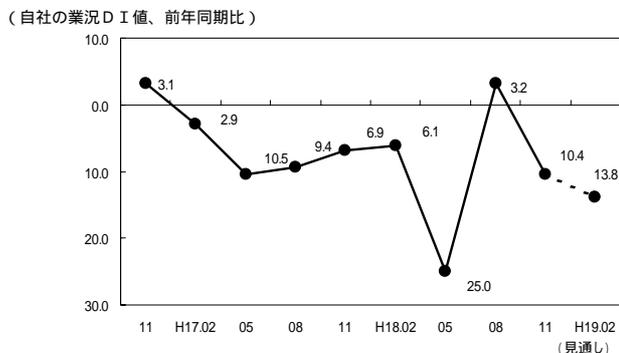


最上

建設業：弱含んでいる。

業況は、自社の業況DI値が10.4となっており、前回より13.6ポイント低下するなど、弱含んでいる。来期の見通しについては、DI値が13.8となっていることから、低調に推移すると予想される。

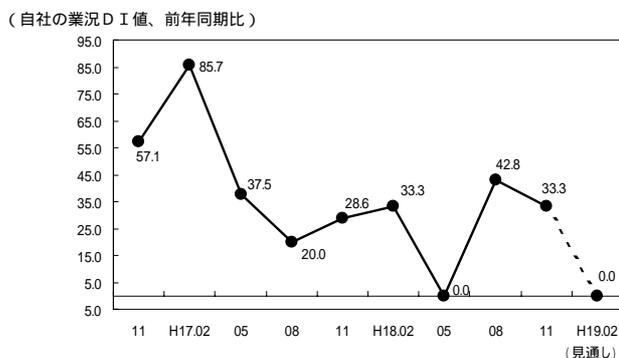
図表15 建設業の動向



製造業：伸び悩んでいる。

業況は、自社の業況DI値が33.3となっており、前回よりも9.5ポイント低下するなど、伸び悩んでいる。来期の見通しについては、DI値が0.0となるなど、弱含みの予想となっている。

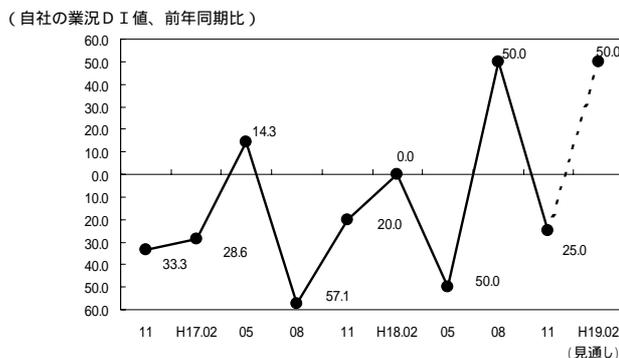
図表16 製造業の動向



卸・小売業：減速しつつある。

業況は、自社の業況DI値が25.0となっており、前回よりDI値が大幅に低下するなど、景気は減速しつつある。来期の見通しについては、DI値に持ち直しの動きも見られるなど、一進一退で推移する見込み。

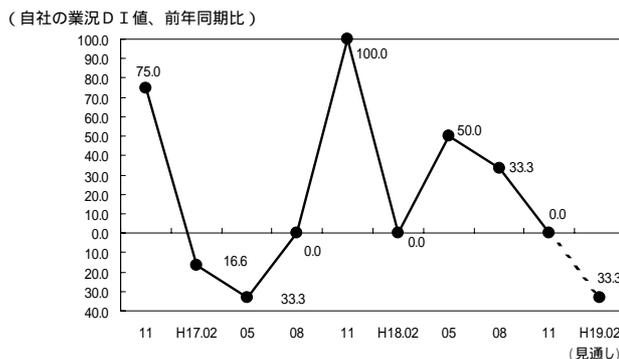
図表17 卸・小売業の動向



サービス業：減速している。

業況は、自社の業況DI値が0.0となっており、前回よりDI値が33.3ポイント低下するなど、減速している。来期の見通しについては、DI値がマイナスに転じる見込みとなっており、減速感が色濃くなる見込み。

図表18 サービス業の動向

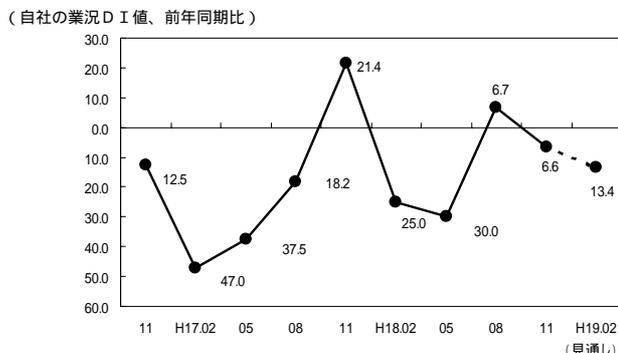


置賜

建設業：弱含んでいる。

業況は、自社の業況DI値が6.6となっており、前回より13.3ポイント低下するなど、弱含んでいる。来期の見通しについては、DI値が13.4となっており、再び悪化の兆しも見られる。

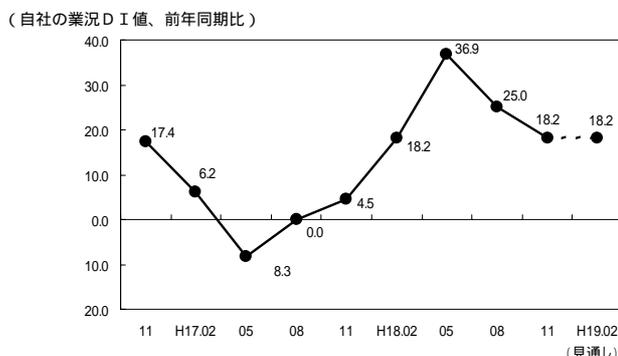
図表19 建設業の動向



製造業：一服感が見られる。

業況は、自社の業況DI値が18.2となっており、前回より6.8ポイント低下するなど、一服感が見られる。来期の見通しについては、DI値が18.2のままとなっており、このまま横ばいで推移する見込み。

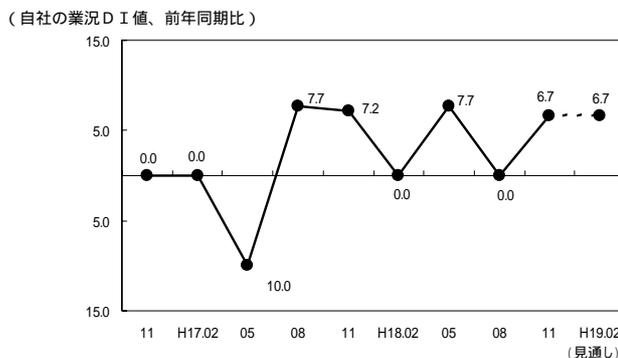
図表20 製造業の動向



卸・小売業：一進一退で推移している。

業況は、自社の業況DI値が6.7となっており、前回より6.7ポイント改善したものの、一進一退で推移している。来期の見通しについては、DI値が6.7のままとなっており、このまま横ばいで推移する見込み。

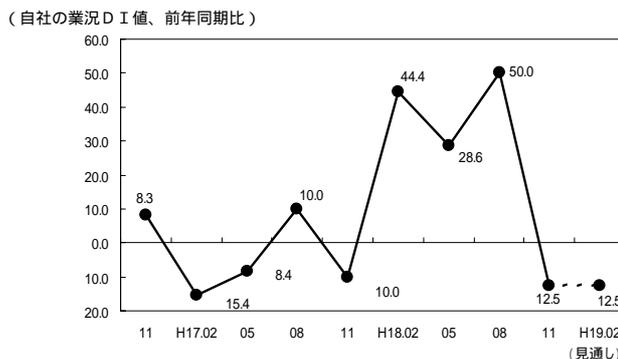
図表21 卸・小売業の動向



サービス業：悪化の兆しもみられる。

業況は、自社の業況DI値が12.5とマイナスに転じており、悪化の兆しもみられる。来期の見通しについては、DI値が12.5のままとなっており、このまま低調に推移する見込み。

図表22 サービス業の動向

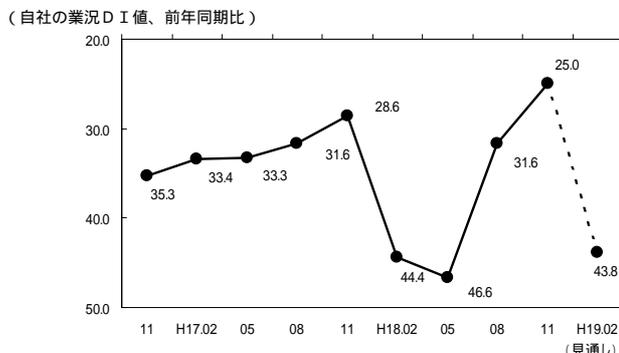


庄内田川

建設業：底入れしつつある。

業況は、自社の業況DI値が 25.0 となっており、前回より 6.6 ポイント改善するなど、底入れしつつある。来期の見通しについては、DI値が 43.8 となっており、低調となる見込み。

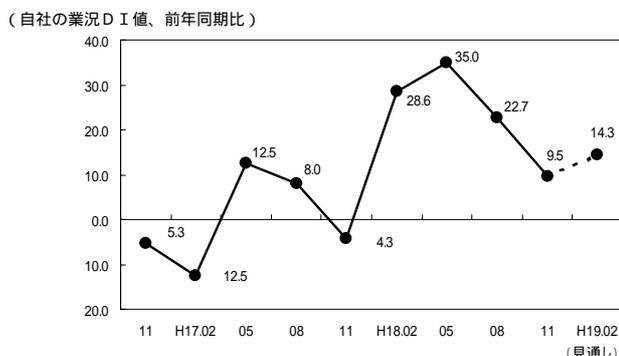
図表 2 3 建設業の動向



製造業：一服感が見られる。

業況は、自社の業況DI値が 9.5 となっており、前回より 13.2 ポイント低下するなど、一服感が見られる。来期の見通しについては、DI値が 14.3 と改善予想となっていることから、再び回復に転じる見込み。

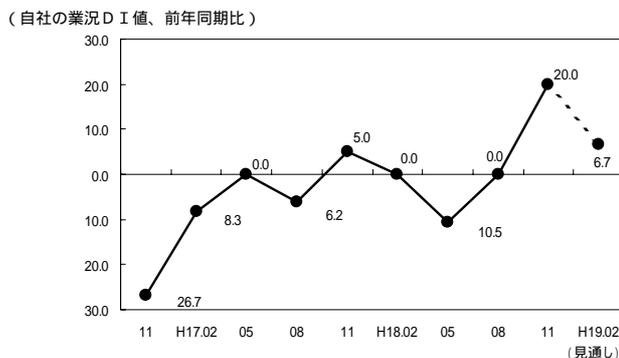
図表 2 4 製造業の動向



卸・小売業：上向く兆しが見られる。

業況は、自社の業況DI値が 20.0 となっており、前回より 20.0 ポイント改善するなど、上向く兆しが見られる。来期の見通しについては、DI値が 6.7 となっており、緩やかな回復基調となる見込み。

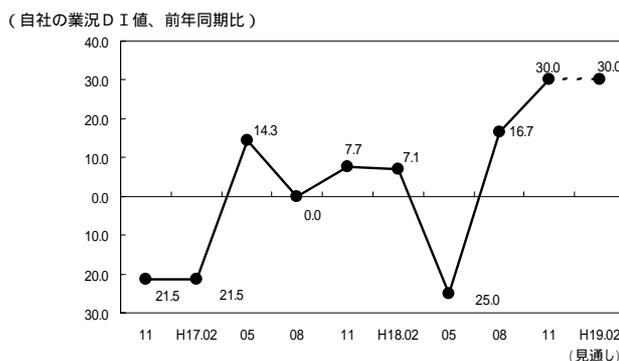
図表 2 5 卸・小売業の動向



サービス業：上向きつつある。

業況は、自社の業況DI値が 30.0 となっており、前回より 13.3 ポイント改善するなど、上向きつつある。来期の見通しについては、DI値が 30.0 のままとなっており、引き続き回復基調を維持する見込み。

図表 2 6 サービス業の動向

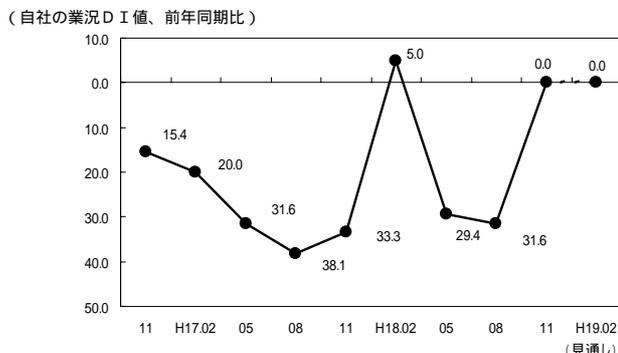


庄内飽海

建設業：底離れの兆しが見られる。

業況は、自社の業況DI値が0.0となっており、前回より31.6ポイント改善するなど、底離れの兆しが見られる。来期の見通しについては、DI値が0.0のままとなっており、このまま横ばいで推移する見込み。

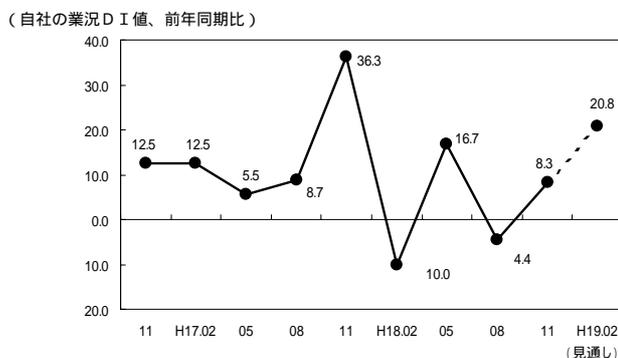
図表27 建設業の動向



製造業：持ち直している。

業況は、自社の業況DI値が8.3となっており、前回より12.7ポイント改善するなど、持ち直している。来期の見通しについては、DI値が20.8となっており、再び回復基調となる見込み。

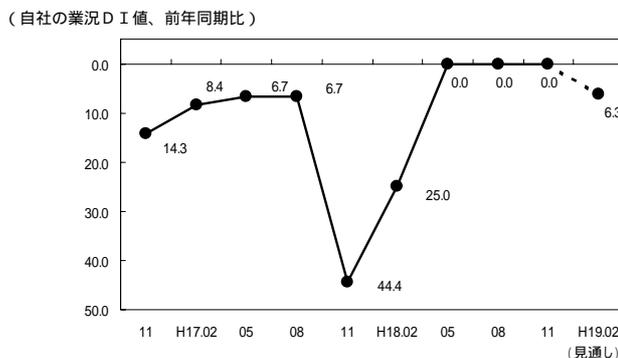
図表28 製造業の動向



卸・小売業：横ばいで推移している。

業況は、自社の業況DI値が3四半期連続で0.0となっており、横ばいで推移している。来期の見通しについては、DI値が6.3とマイナスに転じるなど、弱含む見込み。

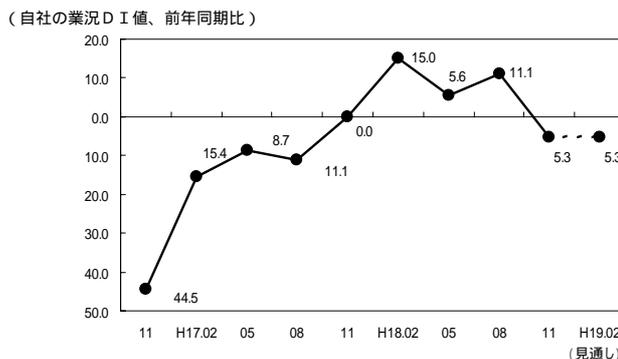
図表29 卸・小売業の動向



サービス業：弱含むつつある。

業況は、自社の業況DI値が5.3となっており、前回より16.4ポイント低下するなど、弱含むつつある。来期の見通しについては、DI値が5.3のままとなっており、このまま横ばいで推移する見込み。

図表30 サービス業の動向



3. 景気の天気図

天気図とは、地域別・業種別に「自社業況DI値」(前年同期比)を5段階に分けて図解したものです。「天気図の凡例」をご参照のこと。

【天気図の凡例】

特に好調 DI > 30	好調 30 > DI > 10	まあまあ 10 > DI > 10	不振 10 > DI > 30	きわめて不振 30 > DI

図表3-1 景気天気図

前期の概況 (平成18年8月調査)

	山形県	村山南部	村山北部	最上	置賜	庄内田川	庄内飽海
全業種							
建設業							
製造業							
卸・小売業							
サービス業							

今期の概況 (平成18年11月調査)

	山形県	村山南部	村山北部	最上	置賜	庄内田川	庄内飽海
全業種							
建設業							
製造業							
卸・小売業							
サービス業							

来期の見通し (平成18年11月調査)

	山形県	村山南部	村山北部	最上	置賜	庄内田川	庄内飽海
全業種							
建設業							
製造業							
卸・小売業							
サービス業							

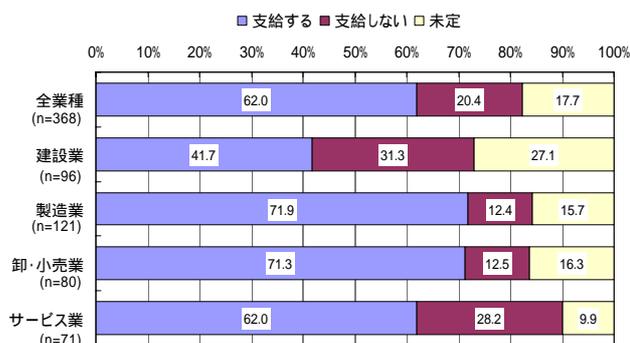
4. 特別調査：冬季ボーナス支給予定額の動向について

支給予定は増額傾向にあり、個人消費に好影響も。

支給予定企業は62.0%

冬季ボーナスの支給動向について尋ねたところ（図表32）全業種の62.0%が「支給する」と回答した。業種別では製造業で「支給する」と回答した企業の割合が最も多く、71.9%であった。一方、建設業では「支給する」と回答した企業は41.7%にとどまり、過半数を割った。

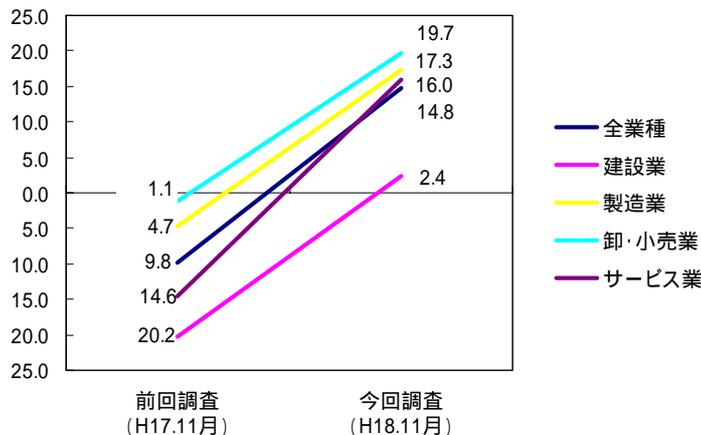
図表32 業種別・冬季ボーナスの支給動向



支給予定額は増額傾向

また、前年冬季と比べた場合の今期の支給動向を尋ねたところ（図表33）従業員1人あたり支給額を「増やす」と回答した企業の割合から「減らす」と回答した企業の割合を差し引いたD I値でみると、全業種でD I値が改善しており、支給額は増額傾向にあることがわかった。

図表33 業種別・冬季ボーナス支給D I値（前年冬季比）の推移

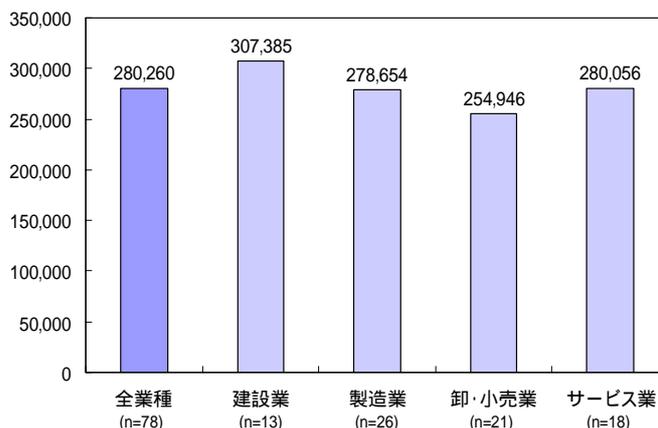


支給額は平均28万円

なお、従業員1人あたりの平均支給額は全業種で280,260円となっている（図表34）。

D I値 = 「増やす (%)」 - 「減らす (%)」

図表34 業種別・従業員1人あたり支給額



< 参考資料 : アンケート調査単純集計結果 >

図表 - 1 結果の概要

(調査対象企業数)

	建設業	製造業	卸・小売業	サービス	合計
村山南部	29	40	56	68	193
村山北部	24	40	19	25	108
最上	26	11	12	9	58
置賜	26	38	28	30	122
庄内田川	35	36	36	30	137
庄内飽海	41	38	34	29	142
合計	181	203	185	191	760

(回答企業数)

	建設業	製造業	卸・小売業	サービス	合計
村山南部	16	22	24	26	88
村山北部	14	26	9	5	54
最上	16	6	4	3	29
置賜	15	22	15	8	60
庄内田川	16	21	15	10	62
庄内飽海	20	24	16	19	79
合計	97	121	83	71	372

(回答率)

	建設業	製造業	卸・小売業	サービス	平均
村山南部	55.2	55.0	42.9	38.2	45.6
村山北部	58.3	65.0	47.4	20.0	50.0
最上	61.5	54.5	33.3	33.3	50.0
置賜	57.7	57.9	53.6	26.7	49.2
庄内田川	45.7	58.3	41.7	33.3	45.3
庄内飽海	48.8	63.2	47.1	65.5	55.6
平均	53.6	59.6	44.9	37.2	48.9

図表 - 2 自社の業況

(全業種)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	29.3	49.5	21.2	8.1	27.4	55.1	17.5	9.9	22.6	59.7	17.7	4.9
村山南部	42.0	43.2	14.8	27.2	39.8	51.1	9.1	30.7	29.5	62.5	8.0	21.5
村山北部	25.9	50.0	24.1	1.8	20.4	59.3	20.4	0.0	24.1	57.4	18.5	5.6
最上	17.2	55.2	27.6	10.4	20.7	58.6	20.7	0.0	13.8	58.6	27.6	13.8
置賜	21.7	61.7	16.7	5.0	20.0	60.0	20.0	0.0	21.7	60.0	18.3	3.4
庄内田川	30.6	45.2	24.2	6.4	25.8	53.2	21.0	4.8	19.4	61.3	19.4	0.0
庄内飽海	26.6	48.1	25.3	1.3	27.8	53.2	19.0	8.8	20.3	57.0	22.8	2.5

(建設業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	17.5	55.7	26.8	9.3	21.6	56.7	21.6	0.0	14.4	52.6	33.0	18.6
村山南部	31.3	50.0	18.8	12.5	31.3	56.3	12.5	18.8	37.5	43.8	18.8	18.7
村山北部	21.4	42.9	35.7	14.3	21.4	42.9	35.7	14.3	14.3	57.1	28.6	14.3
最上	6.3	62.5	31.3	25.0	25.0	56.3	18.8	6.2	6.3	56.3	37.5	31.2
置賜	6.7	80.0	13.3	6.6	13.3	73.3	13.3	0.0	13.3	60.0	26.7	13.4
庄内田川	18.8	37.5	43.8	25.0	18.8	37.5	43.8	25.0	0.0	56.3	43.8	43.8
庄内飽海	20.0	60.0	20.0	0.0	20.0	70.0	10.0	10.0	15.0	45.0	40.0	25.0

(製造業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	37.2	43.8	19.0	18.2	32.2	51.2	16.5	15.7	30.6	57.9	11.6	19.0
村山南部	54.5	31.8	13.6	40.9	45.5	40.9	13.6	31.9	27.3	72.7	0.0	27.3
村山北部	30.8	50.0	19.2	11.6	23.1	61.5	15.4	7.7	34.6	50.0	15.4	19.2
最上	50.0	33.3	16.7	33.3	16.7	66.7	16.7	0.0	16.7	66.7	16.7	0.0
置賜	31.8	54.5	13.6	18.2	22.7	63.6	13.6	9.1	31.8	54.5	13.6	18.2
庄内田川	33.3	42.9	23.8	9.5	33.3	42.9	23.8	9.5	28.6	57.1	14.3	14.3
庄内飽海	33.3	41.7	25.0	8.3	41.7	41.7	16.7	25.0	33.3	54.2	12.5	20.8

(卸・小売業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	31.3	51.8	16.9	14.4	25.3	57.8	16.9	8.4	22.9	65.1	12.0	10.9
村山南部	45.8	45.8	8.3	37.5	41.7	58.3	0.0	41.7	29.2	66.7	4.2	25.0
村山北部	11.1	77.8	11.1	0.0	11.1	77.8	11.1	0.0	11.1	77.8	11.1	0.0
最上	25.0	25.0	50.0	25.0	25.0	25.0	50.0	25.0	50.0	50.0	0.0	50.0
置賜	26.7	53.3	20.0	6.7	26.7	40.0	33.3	6.6	26.7	53.3	20.0	6.7
庄内田川	33.3	53.3	13.3	20.0	13.3	80.0	6.7	6.6	20.0	66.7	13.3	6.7
庄内飽海	25.0	50.0	25.0	0.0	18.8	50.0	31.3	12.5	12.5	68.8	18.8	6.3

(サービス業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	29.6	47.9	22.5	7.1	29.6	56.3	14.1	15.5	19.7	66.2	14.1	5.6
村山南部	34.6	46.2	19.2	15.4	38.5	50.0	11.5	27.0	26.9	61.5	11.5	15.4
村山北部	40.0	20.0	40.0	0.0	20.0	60.0	20.0	0.0	20.0	60.0	20.0	0.0
最上	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3	33.3
置賜	12.5	62.5	25.0	12.5	12.5	62.5	25.0	12.5	0.0	87.5	12.5	12.5
庄内田川	40.0	50.0	10.0	30.0	40.0	60.0	0.0	40.0	30.0	70.0	0.0	30.0
庄内飽海	26.3	42.1	31.6	5.3	26.3	52.6	21.1	5.2	15.8	63.2	21.1	5.3

図表 - 3 業界の業況

(全業種)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	14.8	54.8	30.4	15.6	14.0	58.3	27.7	13.7	11.3	61.0	27.7	16.4
村山南部	26.1	53.4	20.5	5.6	23.9	56.8	19.3	4.6	13.6	70.5	15.9	2.3
村山北部	3.7	66.7	29.6	25.9	7.4	68.5	24.1	16.7	7.4	64.8	27.8	20.4
最上	13.8	51.7	34.5	20.7	13.8	48.3	37.9	24.1	13.8	48.3	37.9	24.1
置賜	13.3	53.3	33.3	20.0	11.7	53.3	35.0	23.3	8.3	58.3	33.3	25.0
庄内田川	16.1	56.5	27.4	11.3	12.9	61.3	25.8	12.9	11.3	61.3	27.4	16.1
庄内飽海	10.1	49.4	40.5	30.4	10.1	58.2	31.6	21.5	12.7	54.4	32.9	20.2

(建設業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	8.2	51.5	40.2	32.0	12.4	48.5	40.2	27.8	7.2	44.3	48.5	41.3
村山南部	18.8	43.8	37.5	18.7	18.8	50.0	37.5	18.7	12.5	56.3	31.3	18.8
村山北部	0.0	50.0	50.0	50.0	7.1	50.0	50.0	42.9	7.1	42.9	50.0	42.9
最上	6.3	62.5	31.3	25.0	12.5	50.0	31.3	18.8	6.3	43.8	50.0	43.7
置賜	0.0	60.0	40.0	40.0	6.7	60.0	40.0	33.3	6.7	46.7	46.7	40.0
庄内田川	12.5	43.8	43.8	31.3	12.5	43.8	43.8	31.3	0.0	50.0	50.0	50.0
庄内飽海	10.0	50.0	40.0	30.0	15.0	40.0	40.0	25.0	10.0	30.0	60.0	50.0

(製造業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	20.7	54.5	24.8	4.1	16.5	59.5	24.0	7.5	15.7	65.3	19.0	3.3
村山南部	31.8	45.5	22.7	9.1	27.3	45.5	27.3	0.0	18.2	68.2	13.6	4.6
村山北部	7.7	76.9	15.4	7.7	11.5	76.9	11.5	0.0	11.5	73.1	15.4	3.9
最上	50.0	16.7	33.3	16.7	33.3	33.3	33.3	0.0	33.3	50.0	16.7	16.6
置賜	22.7	54.5	22.7	0.0	9.1	63.6	27.3	18.2	9.1	68.2	22.7	13.6
庄内田川	28.6	47.6	23.8	4.8	23.8	47.6	28.6	4.8	23.8	57.1	19.0	4.8
庄内飽海	8.3	54.2	37.5	29.2	8.3	66.7	25.0	16.7	12.5	62.5	25.0	12.5

(卸・小売業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	14.5	57.8	27.7	13.2	13.3	62.7	24.1	10.8	8.4	72.3	19.3	10.9
村山南部	33.3	54.2	12.5	20.8	29.2	62.5	8.3	20.9	16.7	75.0	8.3	8.4
村山北部	0.0	77.8	22.2	22.2	0.0	77.8	22.2	22.2	0.0	77.8	22.2	22.2
最上	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	50.0	25.0	50.0	25.0	0.0
置賜	20.0	46.7	33.3	13.3	26.7	26.7	46.7	20.0	13.3	53.3	33.3	20.0
庄内田川	0.0	80.0	20.0	20.0	0.0	93.3	6.7	6.7	0.0	80.0	20.0	20.0
庄内飽海	6.3	43.8	50.0	43.7	0.0	62.5	37.5	37.5	0.0	81.3	18.8	18.8

(サービス業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	14.1	56.3	29.6	15.5	12.7	64.8	22.5	9.8	12.7	63.4	23.9	11.2
村山南部	19.2	65.4	15.4	3.8	19.2	65.4	15.4	3.8	7.7	76.9	15.4	7.7
村山北部	0.0	40.0	60.0	60.0	0.0	60.0	40.0	40.0	0.0	60.0	40.0	40.0
最上	0.0	66.7	33.3	33.3	0.0	66.7	33.3	33.3	0.0	66.7	33.3	33.3
置賜	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	62.5	37.5	37.5	0.0	62.5	37.5	37.5
庄内田川	20.0	60.0	20.0	0.0	10.0	70.0	20.0	10.0	20.0	60.0	20.0	0.0
庄内飽海	15.8	47.4	36.8	21.0	15.8	63.2	21.1	5.3	26.3	47.4	26.3	0.0

図表 - 4 売上高、完成工事高（建設業）

（全業種）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	37.4	31.7	30.9	6.5	35.8	38.2	26.1	9.7	24.5	51.9	23.7	0.8
村山南部	53.4	29.5	17.0	36.4	45.5	37.5	17.0	28.5	38.6	50.0	11.4	27.2
村山北部	27.8	40.7	31.5	3.7	24.1	48.1	27.8	3.7	24.1	50.0	25.9	1.8
最上	24.1	24.1	51.7	27.6	24.1	31.0	44.8	20.7	20.7	44.8	34.5	13.8
置賜	40.0	36.7	23.3	16.7	36.7	45.0	18.3	18.4	23.3	58.3	18.3	5.0
庄内田川	37.1	25.8	37.1	0.0	40.3	32.3	27.4	12.9	14.5	58.1	27.4	12.9
庄内飽海	29.1	31.6	39.2	10.1	32.9	34.2	32.9	0.0	19.0	48.1	32.9	13.9

（建設業）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	27.8	34.0	38.1	10.3	32.0	35.1	33.0	1.0	16.5	41.2	42.3	25.8
村山南部	43.8	31.3	25.0	18.8	37.5	37.5	25.0	12.5	37.5	50.0	12.5	25.0
村山北部	21.4	28.6	50.0	28.6	14.3	42.9	42.9	28.6	21.4	28.6	50.0	28.6
最上	18.8	31.3	50.0	31.2	25.0	37.5	37.5	12.5	18.8	37.5	43.8	25.0
置賜	26.7	53.3	20.0	6.7	33.3	46.7	20.0	13.3	0.0	60.0	40.0	40.0
庄内田川	12.5	31.3	56.3	43.8	43.8	6.3	50.0	6.2	6.3	31.3	62.5	56.2
庄内飽海	40.0	30.0	30.0	10.0	35.0	40.0	25.0	10.0	15.0	40.0	45.0	30.0

（製造業）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	43.0	32.2	24.8	18.2	39.7	39.7	20.7	19.0	28.1	52.9	19.0	9.1
村山南部	72.7	18.2	9.1	63.6	50.0	31.8	18.2	31.8	40.9	54.5	4.5	36.4
村山北部	26.9	46.2	26.9	0.0	26.9	50.0	23.1	3.8	23.1	61.5	15.4	7.7
最上	50.0	0.0	50.0	0.0	33.3	16.7	50.0	16.7	33.3	33.3	33.3	0.0
置賜	45.5	36.4	18.2	27.3	45.5	45.5	9.1	36.4	36.4	45.5	18.2	18.2
庄内田川	52.4	19.0	28.6	23.8	38.1	42.9	19.0	19.1	19.0	57.1	23.8	4.8
庄内飽海	20.8	45.8	33.3	12.5	41.7	33.3	25.0	16.7	20.8	50.0	29.2	8.4

（卸・小売業）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	38.6	32.5	28.9	9.7	36.1	38.6	25.3	10.8	28.9	59.0	12.0	16.9
村山南部	50.0	37.5	12.5	37.5	54.2	41.7	4.2	50.0	45.8	41.7	12.5	33.3
村山北部	33.3	55.6	11.1	22.2	33.3	44.4	22.2	11.1	22.2	66.7	11.1	11.1
最上	25.0	25.0	50.0	25.0	25.0	25.0	50.0	25.0	25.0	75.0	0.0	25.0
置賜	46.7	20.0	33.3	13.4	46.7	26.7	26.7	20.0	40.0	53.3	6.7	33.3
庄内田川	33.3	33.3	33.3	0.0	26.7	46.7	26.7	0.0	0.0	86.7	13.3	13.3
庄内飽海	25.0	25.0	50.0	25.0	12.5	37.5	50.0	37.5	25.0	56.3	18.8	6.2

（サービス業）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	39.4	26.8	33.8	5.6	33.8	39.4	26.8	7.0	23.9	56.3	19.7	4.2
村山南部	46.2	30.8	23.1	23.1	38.5	38.5	23.1	15.4	30.8	53.8	15.4	15.4
村山北部	40.0	20.0	40.0	0.0	20.0	60.0	20.0	0.0	40.0	20.0	40.0	0.0
最上	0.0	33.3	66.7	66.7	0.0	33.3	66.7	66.7	0.0	66.7	33.3	33.3
置賜	37.5	37.5	25.0	12.5	0.0	75.0	25.0	25.0	0.0	100.0	0.0	0.0
庄内田川	50.0	20.0	30.0	20.0	60.0	30.0	10.0	50.0	40.0	60.0	0.0	40.0
庄内飽海	31.6	21.1	47.4	15.8	36.8	26.3	36.8	0.0	15.8	47.4	36.8	21.0

図表 - 5 営業利益

(全業種)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	30.1	37.6	32.3	2.2	27.4	44.1	28.5	1.1	19.4	55.4	25.3	5.9
村山南部	38.6	43.2	18.2	20.4	31.8	53.4	14.8	17.0	23.9	62.5	13.6	10.3
村山北部	24.1	40.7	35.2	11.1	18.5	50.0	31.5	13.0	16.7	53.7	29.6	12.9
最上	17.2	27.6	55.2	38.0	20.7	24.1	55.2	34.5	20.7	41.4	37.9	17.2
置賜	31.7	36.7	31.7	0.0	25.0	50.0	25.0	0.0	21.7	46.7	31.7	10.0
庄内田川	30.6	29.0	40.3	9.7	27.4	41.9	30.6	3.2	14.5	58.1	27.4	12.9
庄内飽海	27.8	40.5	31.6	3.8	32.9	34.2	32.9	0.0	17.7	58.2	24.1	6.4

(建設業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	15.5	39.2	45.4	29.9	16.5	42.3	41.2	24.7	10.3	42.3	47.4	37.1
村山南部	31.3	37.5	31.3	0.0	12.5	62.5	25.0	12.5	18.8	68.8	12.5	6.3
村山北部	14.3	35.7	50.0	35.7	14.3	35.7	50.0	35.7	14.3	28.6	57.1	42.8
最上	0.0	43.8	56.3	56.3	6.3	37.5	56.3	50.0	6.3	37.5	56.3	50.0
置賜	6.7	40.0	53.3	46.6	6.7	60.0	33.3	26.6	6.7	33.3	60.0	53.3
庄内田川	18.8	18.8	62.5	43.7	18.8	25.0	56.3	37.5	6.3	37.5	56.3	50.0
庄内飽海	20.0	55.0	25.0	5.0	35.0	35.0	30.0	5.0	10.0	45.0	45.0	35.0

(製造業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	38.0	29.8	32.2	5.8	29.8	40.5	29.8	0.0	27.3	53.7	19.0	8.3
村山南部	54.5	22.7	22.7	31.8	40.9	36.4	22.7	18.2	31.8	54.5	13.6	18.2
村山北部	30.8	38.5	30.8	0.0	23.1	50.0	26.9	3.8	19.2	65.4	15.4	3.8
最上	33.3	0.0	66.7	33.4	33.3	0.0	66.7	33.4	33.3	50.0	16.7	16.6
置賜	36.4	36.4	27.3	9.1	27.3	45.5	27.3	0.0	31.8	40.9	27.3	4.5
庄内田川	38.1	23.8	38.1	0.0	28.6	38.1	33.3	4.7	23.8	52.4	23.8	0.0
庄内飽海	33.3	33.3	33.3	0.0	29.2	41.7	29.2	0.0	29.2	54.2	16.7	12.5

(卸・小売業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	34.9	44.6	20.5	14.4	31.3	54.2	14.5	16.8	19.3	66.3	14.5	4.8
村山南部	37.5	54.2	8.3	29.2	37.5	62.5	0.0	37.5	25.0	62.5	12.5	12.5
村山北部	11.1	66.7	22.2	11.1	11.1	66.7	22.2	11.1	0.0	77.8	22.2	22.2
最上	75.0	0.0	25.0	50.0	75.0	0.0	25.0	50.0	75.0	25.0	0.0	75.0
置賜	40.0	40.0	20.0	20.0	33.3	53.3	13.3	20.0	26.7	60.0	13.3	13.4
庄内田川	26.7	53.3	20.0	6.7	13.3	80.0	6.7	6.6	0.0	86.7	13.3	13.3
庄内飽海	37.5	25.0	37.5	0.0	37.5	25.0	37.5	0.0	18.8	62.5	18.8	0.0

(サービス業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	31.0	40.8	28.2	2.8	33.8	40.8	25.4	8.4	18.3	63.4	18.3	0.0
村山南部	30.8	53.8	15.4	15.4	30.8	53.8	15.4	15.4	19.2	65.4	15.4	3.8
村山北部	40.0	20.0	40.0	0.0	20.0	60.0	20.0	0.0	40.0	20.0	40.0	0.0
最上	0.0	33.3	66.7	66.7	0.0	33.3	66.7	66.7	0.0	66.7	33.3	33.3
置賜	50.0	25.0	25.0	25.0	37.5	37.5	25.0	12.5	12.5	62.5	25.0	12.5
庄内田川	40.0	20.0	40.0	0.0	60.0	20.0	20.0	40.0	30.0	60.0	10.0	20.0
庄内飽海	21.1	47.4	31.6	10.5	31.6	31.6	36.8	5.2	10.5	73.7	15.8	5.3

図表 - 6 人員や人手

(全業種)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	足りない	不変	余っている	DI	足りない	不変	余っている	DI	増やす	不変	減らす	DI
山形県	19.9	71.2	8.9	11.0	21.2	69.9	8.9	12.3	15.9	72.0	12.1	3.8
村山南部	20.5	75.0	4.5	16.0	20.5	75.0	4.5	16.0	26.1	68.2	5.7	20.4
村山北部	14.8	77.8	7.4	7.4	18.5	72.2	9.3	9.2	14.8	81.5	3.7	11.1
最上	27.6	62.1	10.3	17.3	27.6	62.1	10.3	17.3	6.9	65.5	27.6	20.7
置賜	23.3	65.0	11.7	11.6	23.3	65.0	11.7	11.6	11.7	70.0	18.3	6.6
庄内田川	12.9	80.6	6.5	6.4	14.5	80.6	4.8	9.7	14.5	77.4	8.1	6.4
庄内飽海	22.8	63.3	13.9	8.9	25.3	60.8	13.9	11.4	12.7	69.6	17.7	5.0

(建設業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	足りない	不変	余っている	DI	足りない	不変	余っている	DI	増やす	不変	減らす	DI
山形県	25.8	66.0	8.2	17.6	32.0	58.8	9.3	22.7	13.4	66.0	20.6	7.2
村山南部	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	43.8	6.3	43.7	50.0	43.8	6.3	43.7
村山北部	28.6	64.3	7.1	21.5	35.7	57.1	7.1	28.6	7.1	85.7	7.1	0.0
最上	31.3	56.3	12.5	18.8	31.3	56.3	12.5	18.8	6.3	56.3	37.5	31.2
置賜	6.7	80.0	13.3	6.6	20.0	66.7	13.3	6.7	6.7	66.7	26.7	20.0
庄内田川	18.8	75.0	6.3	12.5	25.0	68.8	6.3	18.7	12.5	68.8	18.8	6.3
庄内飽海	20.0	70.0	10.0	10.0	30.0	60.0	10.0	20.0	0.0	75.0	25.0	25.0

(製造業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	足りない	不変	余っている	DI	足りない	不変	余っている	DI	増やす	不変	減らす	DI
山形県	18.2	71.1	10.7	7.5	19.0	70.2	10.7	8.3	14.9	73.6	11.6	3.3
村山南部	13.6	77.3	9.1	4.5	18.2	72.7	9.1	9.1	18.2	72.7	9.1	9.1
村山北部	3.8	88.5	7.7	3.9	7.7	80.8	11.5	3.8	15.4	84.6	0.0	15.4
最上	16.7	66.7	16.7	0.0	16.7	66.7	16.7	0.0	16.7	50.0	33.3	16.6
置賜	31.8	59.1	9.1	22.7	27.3	63.6	9.1	18.2	9.1	72.7	18.2	9.1
庄内田川	19.0	71.4	9.5	9.5	19.0	76.2	4.8	14.2	9.5	81.0	9.5	0.0
庄内飽海	25.0	58.3	16.7	8.3	25.0	58.3	16.7	8.3	20.8	62.5	16.7	4.1

(卸・小売業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	足りない	不変	余っている	DI	足りない	不変	余っている	DI	増やす	不変	減らす	DI
山形県	9.6	81.9	8.4	1.2	8.4	83.1	8.4	0.0	14.5	78.3	7.2	7.3
村山南部	8.3	91.7	0.0	8.3	8.3	91.7	0.0	8.3	25.0	75.0	0.0	25.0
村山北部	11.1	88.9	0.0	11.1	11.1	88.9	0.0	11.1	11.1	88.9	0.0	11.1
最上	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
置賜	13.3	73.3	13.3	0.0	6.7	80.0	13.3	6.6	13.3	73.3	13.3	0.0
庄内田川	0.0	93.3	6.7	6.7	0.0	93.3	6.7	6.7	6.7	93.3	0.0	6.7
庄内飽海	18.8	56.3	25.0	6.2	18.8	56.3	25.0	6.2	12.5	62.5	25.0	12.5

(サービス業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	足りない	不変	余っている	DI	足りない	不変	余っている	DI	増やす	不変	減らす	DI
山形県	26.8	66.2	7.0	19.8	25.4	69.0	5.6	19.8	22.5	70.4	7.0	15.5
村山南部	19.2	73.1	7.7	11.5	15.4	80.8	3.8	11.6	19.2	73.1	7.7	11.5
村山北部	40.0	40.0	20.0	20.0	40.0	40.0	20.0	20.0	40.0	40.0	20.0	20.0
最上	66.7	33.3	0.0	66.7	66.7	33.3	0.0	66.7	0.0	100.0	0.0	0.0
置賜	50.0	37.5	12.5	37.5	50.0	37.5	12.5	37.5	25.0	62.5	12.5	12.5
庄内田川	10.0	90.0	0.0	10.0	10.0	90.0	0.0	10.0	40.0	60.0	0.0	40.0
庄内飽海	26.3	68.4	5.3	21.0	26.3	68.4	5.3	21.0	15.8	78.9	5.3	10.5

図表 - 7 資金繰り

(全業種)

(%)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になる	不変	厳しい	DI
山形県	13.4	64.5	22.0	8.6	12.1	65.1	22.8	10.7	8.6	62.1	29.3	20.7
村山南部	14.8	75.0	10.2	4.6	15.9	72.7	11.4	4.5	10.2	69.3	20.5	10.3
村山北部	13.0	70.4	16.7	3.7	9.3	74.1	16.7	7.4	7.4	64.8	27.8	20.4
最上	6.9	41.4	51.7	44.8	10.3	31.0	58.6	48.3	6.9	34.5	58.6	51.7
置賜	11.7	65.0	23.3	11.6	13.3	63.3	23.3	10.0	8.3	56.7	35.0	26.7
庄内田川	9.7	59.7	30.6	20.9	6.5	64.5	29.0	22.5	4.8	59.7	35.5	30.7
庄内飽海	19.0	60.8	20.3	1.3	13.9	64.6	21.5	7.6	11.4	68.4	20.3	8.9

(建設業)

(%)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になる	不変	厳しい	DI
山形県	7.2	60.8	32.0	24.8	8.2	57.7	34.0	25.8	7.2	50.5	42.3	35.1
村山南部	6.3	81.3	12.5	6.2	12.5	75.0	12.5	0.0	12.5	81.3	6.3	6.2
村山北部	14.3	50.0	35.7	21.4	14.3	42.9	42.9	28.6	14.3	35.7	50.0	35.7
最上	0.0	43.8	56.3	56.3	6.3	37.5	56.3	50.0	0.0	37.5	62.5	62.5
置賜	0.0	73.3	26.7	26.7	0.0	66.7	33.3	33.3	6.7	33.3	60.0	53.3
庄内田川	6.3	56.3	37.5	31.2	6.3	56.3	37.5	31.2	0.0	56.3	43.8	43.8
庄内飽海	15.0	60.0	25.0	10.0	10.0	65.0	25.0	15.0	10.0	55.0	35.0	25.0

(製造業)

(%)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になる	不変	厳しい	DI
山形県	21.5	59.5	19.0	2.5	15.7	65.3	19.0	3.3	9.9	63.6	26.4	16.5
村山南部	27.3	59.1	13.6	13.7	22.7	59.1	18.2	4.5	13.6	63.6	22.7	9.1
村山北部	15.4	73.1	11.5	3.9	7.7	84.6	7.7	0.0	3.8	69.2	26.9	23.1
最上	33.3	16.7	50.0	16.7	33.3	16.7	50.0	16.7	16.7	16.7	66.7	50.0
置賜	18.2	54.5	27.3	9.1	13.6	59.1	27.3	13.7	9.1	54.5	36.4	27.3
庄内田川	19.0	61.9	19.0	0.0	9.5	71.4	19.0	9.5	9.5	66.7	23.8	14.3
庄内飽海	25.0	58.3	16.7	8.3	20.8	62.5	16.7	4.1	12.5	75.0	12.5	0.0

(卸・小売業)

(%)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になる	不変	厳しい	DI
山形県	13.3	69.9	16.9	3.6	13.3	71.1	15.7	2.4	7.2	72.3	20.5	13.3
村山南部	16.7	79.2	4.2	12.5	16.7	79.2	4.2	12.5	8.3	75.0	16.7	8.4
村山北部	0.0	88.9	11.1	11.1	0.0	88.9	11.1	11.1	0.0	88.9	11.1	11.1
最上	0.0	75.0	25.0	25.0	0.0	50.0	50.0	50.0	25.0	50.0	25.0	0.0
置賜	20.0	66.7	13.3	6.7	26.7	73.3	0.0	26.7	13.3	73.3	13.3	0.0
庄内田川	6.7	53.3	40.0	33.3	6.7	53.3	40.0	33.3	0.0	53.3	46.7	46.7
庄内飽海	18.8	62.5	18.8	0.0	12.5	68.8	18.8	6.3	6.3	81.3	12.5	6.2

(サービス業)

(%)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になる	不変	厳しい	DI
山形県	8.5	71.8	19.7	11.2	9.9	67.6	22.5	12.6	9.9	63.4	26.8	16.9
村山南部	7.7	80.8	11.5	3.8	11.5	76.9	11.5	0.0	7.7	61.5	30.8	23.1
村山北部	20.0	80.0	0.0	20.0	20.0	80.0	0.0	20.0	20.0	80.0	0.0	20.0
最上	0.0	33.3	66.7	66.7	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	33.3	66.7	66.7
置賜	0.0	75.0	25.0	25.0	12.5	50.0	37.5	25.0	0.0	75.0	25.0	25.0
庄内田川	0.0	70.0	30.0	30.0	0.0	80.0	20.0	20.0	10.0	60.0	30.0	20.0
庄内飽海	15.8	63.2	21.1	5.3	10.5	63.2	26.3	15.8	15.8	63.2	21.1	5.3

図表 - 8 在庫状況（製造業、卸・小売業）

（製造業）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増やす	不変	減らす	DI
山形県	16.5	63.6	19.8	3.3	12.4	71.1	16.5	4.1	2.5	70.2	27.3	24.8
村山南部	18.2	68.2	13.6	4.6	13.6	77.3	9.1	4.5	4.5	59.1	36.4	31.9
村山北部	11.5	69.2	19.2	7.7	7.7	73.1	19.2	11.5	3.8	76.9	19.2	15.4
最上	33.3	66.7	0.0	33.3	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
置賜	22.7	63.6	13.6	9.1	18.2	68.2	13.6	4.6	0.0	77.3	22.7	22.7
庄内田川	14.3	52.4	33.3	19.0	19.0	52.4	28.6	9.6	0.0	71.4	28.6	28.6
庄内飽海	12.5	62.5	25.0	12.5	8.3	75.0	16.7	8.4	4.2	58.3	37.5	33.3

（卸・小売業）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増やす	不変	減らす	DI
山形県	14.5	63.9	21.7	7.2	12.0	69.9	18.1	6.1	4.8	65.1	30.1	25.3
村山南部	16.7	75.0	8.3	8.4	12.5	75.0	12.5	0.0	12.5	58.3	29.2	16.7
村山北部	0.0	88.9	11.1	11.1	0.0	88.9	11.1	11.1	0.0	77.8	22.2	22.2
最上	25.0	50.0	25.0	0.0	25.0	50.0	25.0	0.0	25.0	50.0	25.0	0.0
置賜	13.3	60.0	26.7	13.4	6.7	66.7	26.7	20.0	0.0	80.0	20.0	20.0
庄内田川	20.0	60.0	20.0	0.0	13.3	80.0	6.7	6.6	0.0	73.3	26.7	26.7
庄内飽海	12.5	43.8	43.8	31.3	18.8	50.0	31.3	12.5	0.0	50.0	50.0	50.0

図表 - 9 手持工事高（建設業）

（建設業）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	下がった	不変	上がった	DI	下がった	不変	上がった	DI	下がる	不変	上がる	DI
山形県	23.7	43.3	33.0	9.3	28.9	41.2	29.9	1.0	12.4	40.2	47.4	35.0
村山南部	50.0	25.0	25.0	25.0	31.3	50.0	18.8	12.5	31.3	50.0	18.8	12.5
村山北部	14.3	64.3	21.4	7.1	21.4	50.0	28.6	7.2	14.3	50.0	35.7	21.4
最上	12.5	43.8	43.8	31.3	31.3	31.3	37.5	6.2	12.5	37.5	50.0	37.5
置賜	26.7	46.7	26.7	0.0	33.3	40.0	26.7	6.6	6.7	40.0	53.3	46.6
庄内田川	12.5	43.8	43.8	31.3	25.0	31.3	43.8	18.8	0.0	31.3	68.8	68.8
庄内飽海	25.0	40.0	35.0	10.0	30.0	45.0	25.0	5.0	10.0	35.0	55.0	45.0

図表 - 10 原材料仕入価格（製造業）

(%)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	下がった	不変	上がった	DI	下がった	不変	上がった	DI	下がる	不変	上がる	DI
山形県	4.1	28.1	67.8	63.7	4.1	40.5	55.4	51.3	3.3	50.4	46.3	43.0
村山南部	4.5	9.1	86.4	81.9	9.1	13.6	77.3	68.2	4.5	27.3	68.2	63.7
村山北部	3.8	34.6	61.5	57.7	0.0	42.3	57.7	57.7	0.0	61.5	38.5	38.5
最上	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	66.7	33.3	33.3	0.0	83.3	16.7	16.7
置賜	4.5	27.3	68.2	63.7	9.1	40.9	50.0	40.9	4.5	54.5	40.9	36.4
庄内田川	0.0	33.3	66.7	66.7	0.0	42.9	57.1	57.1	0.0	47.6	52.4	52.4
庄内飽海	8.3	29.2	62.5	54.2	4.2	54.2	41.7	37.5	8.3	50.0	41.7	33.4

図表 - 11 製（商）品の仕入価格（卸・小売業）

(%)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	下がった	不変	上がった	DI	下がった	不変	上がった	DI	下がる	不変	上がる	DI
山形県	1.2	43.4	55.4	54.2	1.2	50.6	48.2	47.0	6.0	60.2	33.7	27.7
村山南部	0.0	33.3	66.7	66.7	0.0	33.3	66.7	66.7	4.2	50.0	45.8	41.6
村山北部	0.0	55.6	44.4	44.4	0.0	55.6	44.4	44.4	11.1	44.4	44.4	33.3
最上	0.0	75.0	25.0	25.0	0.0	100.0	0.0	0.0	25.0	75.0	0.0	25.0
置賜	6.7	33.3	60.0	53.3	6.7	40.0	53.3	46.6	6.7	53.3	40.0	33.3
庄内田川	0.0	53.3	46.7	46.7	0.0	60.0	40.0	40.0	0.0	73.3	26.7	26.7
庄内飽海	0.0	43.8	56.3	56.3	0.0	62.5	37.5	37.5	6.3	75.0	18.8	12.5

< 参考資料 : 基調判断用語の凡例 >

使用例：景気

<p>(DI 値)</p> <p>+ 100</p> <p>回復(改善)</p> <p>上向き</p> <p>底離れ</p> <p>底入れ</p> <p>(時間軸)</p> <p>- 100</p> <p>拡張局面</p>	<p>景気は回復している</p> <p>景気は回復しつつある</p> <p>景気は回復の兆しがみられる</p> <p>景気は上向いている</p> <p>景気は上向きつつある</p> <p>景気は上向き兆しがみられる</p> <p>景気は底離れした</p> <p>景気は底離れしつつある</p> <p>景気は底離れの兆しがみられる</p> <p>景気は底入れした</p> <p>景気は底入れしつつある</p> <p>景気は底入れの兆しがみられる</p>
<p>横向き局面</p> <p>一服 → 一服 : これまでの回復が止まり、横ばいとなっている (先行き上昇期待大)</p> <p>踊り場 → 踊り場 : これまでの回復が止まり、横ばいとなっている (先行き上昇期待小)</p> <p>一進一退 → 一進一退 : 増減を繰り返しているが、水準は不変</p> <p>横ばい → 横ばい : 横ばいとなっている</p> <p>伸び悩み → 伸び悩み : 低水準で横ばいとなっている (先行き上昇期待大)</p> <p>低迷(低調) → 低迷 : 低水準で横ばいとなっている (先行き上昇期待小)</p>	
<p>(DI 値)</p> <p>+ 100</p> <p>鈍化</p> <p>減速</p> <p>弱含み</p> <p>悪化(減少)</p> <p>(時間軸)</p> <p>- 100</p> <p>後退局面</p>	<p>景気は鈍化の兆しがみられる</p> <p>景気は鈍化しつつある</p> <p>景気は鈍化している</p> <p>景気は減速の兆しがみられる</p> <p>景気は減速しつつある</p> <p>景気は減速している</p> <p>景気は弱含みの兆しがみられる</p> <p>景気は弱含みつつある</p> <p>景気は弱含んでいる</p> <p>景気は悪化の兆しがみられる</p> <p>景気は悪化しつつある</p> <p>景気は悪化している</p>

< 参考資料：調査の概要 >

● 調査の目的

県内に本社を置いて企業活動を営む法人企業を対象に、各社の業況の現状と今後の見通しに関する判断を調査し、県内の景気動向について把握するために実施した。

● 調査の方法

インターネットを利用したアンケート調査（一部FAXを利用）。

● 調査時期ならびに結果公表のスケジュール

表3-1の通り。

図表 - 1 調査時期・結果公表のスケジュール

調査期	調査時期	公表（速報版）	公表（確報版）
前年10 - 12月期	2月	2月下旬	3月
1 - 3月期	5月	5月下旬	6月
4 - 6月期	8月	8月下旬	9月
7 - 9月期	11月	11月下旬	12月

（注1） 回答はすべて直近の四半期決算をベースに依頼している。調査の対象となった企業によっては決算期が異なる場合もあるが、レポートをまとめるにあたっては決算期を表3-1に掲載した「調査期」に統一している。

（注2） 「速報版」とは、アンケート調査の結果を単純集計したものを指し、ヒアリング調査や各種分析結果を含まない内容のこと。「確報版」とは、アンケート調査とヒアリング調査の結果を踏まえて、当社が独自に分析した結果を報告するものを指す。

● 調査対象企業

オンライン調査は760社、ヒアリング調査は24社である。

● 業種分類

建設業、製造業、卸・小売業、サービス業の4業種である。

● 地域区分

表3-2の通り。

図表 - 2 地域区分

地域名	対象となる市町村名
村山南部	山形市、上山市、山辺町、中山町
村山北部	寒河江市、村山市、天童市、東根市、尾花沢市、河北町、西川町、朝日町、大江町、大石田町
最上	新庄市、金山町、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村
置賜	米沢市、長井市、南陽市、高畠町、川西町、小国町、白鷹町、飯豊町
庄内田川	鶴岡市、庄内町、三川町
庄内飽海	酒田市、遊佐町

● 調査の内容

アンケート調査は、各企業の業況判断について3肢択一方式を採っている。毎回必ず調査する「定例調査」と、調査時期にふさわしい経済トピックス等について調査する「特別調査」とを設けている。定例調査の項目は表3-3の通り。

図表 - 3 定例調査項目と回答の選択肢

項目	選択肢（択一方式）		
自社の業況（共通項目）	1. 良い	2. さほど良くない	3. 悪い
業界の業況（共通項目）	1. 良い	2. さほど良くない	3. 悪い
売上高（建設業を除く）	1. 増えた	2. さほど増えていない	3. 減った
完成工事高（建設業）	1. 増えた	2. さほど増えていない	3. 減った
営業利益（共通項目）	1. 増えた	2. さほど増えていない	3. 減った
人員や人手（共通項目）	1. 足りない	2. ちょうどよい	3. 余っている
資金繰り（共通項目）	1. 楽になった	2. さほど変わらない	3. 厳しい
原材料等の仕入価格（製造業）	1. 下がった	2. さほど下がっていない	3. 上がった
製（商）品の仕入価（卸・小売業）	1. 下がった	2. さほど下がっていない	3. 上がった
在庫状況（製造業）	1. 増えた	2. さほど増えていない	3. 減った
手持工事高（建設業）	1. 増えた	2. さほど増えていない	3. 減った

（注3）各項目とも「前年同期比」、「前期比」、「来期の見通し」について、それぞれ3肢択一方式を採っている。

● 集計方法

各項目とも、現状判断、先行き見通しについてそれぞれDI値を算出する。DI値とは、Diffusion Index（ディフュージョン・インデックス）の略で、算出方法は次の通り。

例) 自社の業況DI値

$$= (\text{「1. 良い」と回答した企業の割合}) - (\text{「3. 悪い」と回答した企業の割合})$$

たとえば「自社の業況DI値」がプラスであれば、相対的に自社の業況が良いと判断した企業が多いことになる。また、業況の変化の方向（良くなっているか、悪くなっているか）についても分かる。

ちなみに、他のDI値についても同様に、選択肢「1. 」(表4「選択肢」欄をご参照のこと)を選んだ企業の割合から選択肢「3. 」を選んだ企業の割合を差し引いて算出する。

(以上)

<お問い合わせ先>

株式会社庄銀総合研究所・研究開発グループ 熊本/齋藤(信)
〒990-0043 山形県山形市本町1-4-21 庄銀山形ビル8F
TEL: 023-626-9017 FAX: 023-626-9038
E-mail: fsn@sfsi.co.jp URL: http://www.sfsi.co.jp/